

青年海外協力隊活動日誌 ～ブラジルで過ごした日々、そしてこれから～

こんにちは。2010年から2012年まで、JICA日系社会青年ボランティアとしてブラジルに赴任していた堀本梓織です。気付けば、帰国して早半年以上。月日の流れは早いものです。

帰国してから、「広報読んだよ！」という声をかけて頂きました。本当にありがとうございます。少しでもブラジルのことを知って頂けたのかと思い、大変嬉しく思います。

私は、日系社会青年ボランティアとして、日系の移住地の中に入り、子供たちに日本語・日本文化を教えたり、現地の人々と共に活動したりしました。二年間という決められた時間の中で、「何か残さないといけない」と焦ったり、現地の人と考え方が合わなかったり、日本語指導がうまくいかなかったり、苦い思い出もあります。今、振り返ってみると、決して何か残せた訳ではないですが、私がそこにいたことを喜んでくれていたということだけで、十分なのではないかと思います。また、赴任中に私が投げかけていた問題も、少しずつですが、前に進んでいるとの嬉しい連絡もありました。苦い思い出もありましたが、それ以上に良き思い出の方が多いです。現地の人々には、本当に家族のように接して頂きました。子供たちには、「先生、先生！」と呼んでももらいました。そして、日系の人々と接する中で多くのことを私自身学び、成長しました。様々なことを受け入れる姿勢や、前向きに考えることなど、日本に帰ってからも役立っています。

帰国後、講演会やラジオなど、ブラジルでの体験を話す機会を頂きました。自分自身も2年間での活動を振り返る良い機会になっています。現在、日系社会につながる仕事をしている訳ではありません。今は、自分が出来ることとして、大変お世話になった日系社会への恩返しとして、一人でも多くの人に、海の向こうに日本人が生活をしていることを知ってもらえるように伝えていくことだと思っています。私が話したことで、日系社会だけでなく、ブラジルや海外に興味を持ってくれる人が一人でも増えれば、嬉しいです。



愛媛大学で帰国報告会



上村町長と一緒に
(役場訪問)

《堀本梓織 プロフィール》

2009年日本語教師養成講座修了。海外にある日系社会とその中で受け継がれている継承日本語教育に興味を持ち、2010年からJICA日系社会青年ボランティアでブラジルに。

日々の生活を綴ったブログ「ITAPETI日記」

<http://ameblo.jp/2010j28/>
も更新中。

—世界も、自分も、変えるシゴト。— JICAボランティア募集!!

あなたの技術・経験を生かしてみませんか? 開発途上国で、現地の人々と協働しながら、人づくり、国づくりに協力します。

【シネマ & 体験談 & 説明会開催場所、日時】

4月20日(土) 午後2時～

松山市男女共同参画推進センター(コムズ) 5階大会議室

※「おじいさんと草原の小学校」無料上映!

【募集期間】 4月1日(月)～5月13日(月) 消印有効

【応募書類配布場所】 JICA四国、県国際交流協会

【対象】 ①青年海外協力隊：満20歳～39歳

(5月13日現在) ※日本国籍を持つ方

②シニア海外ボランティア：満40歳～69歳

(5月13日現在) ※日本国籍を持つ方

【問合せ先】 JICA四国

TEL 087-821-8824 FAX 087-822-8870 e-mail : jicaskic-jocv@jica.go.jp

